阿須町広報
阿知須町役場発行
山口県吉敷郡
阿知須町
発行人　中尾　岩雄
編集人　土本　源一
印刷所
宇部新聞印刷所
宇部市東区五反田通
電話1725番

年頭の詞

阿知須町長　中尾岩雄

西歳の新春を寿ぎ、謹んで町民各位に御祝詞を申上げます。

就任以来ここに二年、皆様の絶大なる御支援と御指導を賜りましたことを、年頭にあたり衷心より深謝致すものであります。

さて本年は漁港の局部改良について本省と折衝許可あり次第これが着工の予定で、この経費の三分の二は、国と県の負担となっており、かねて申請中の都市計画の認可も本年は確実に得られる見込であります。

次に台風による災害の牧の江堤防の防災は、県費支弁海岸となりこれの復旧工事は、さらに改良を加えた堅牢な堤塘が近く完成し、将来の災害に対する不安も安定化されるわけであります。今後の防災については県が全面的に補強をすることになったのであります。

これに伴い海岸線の防災、河床低下による砂止等、災害防止により民生の安定についても充分なる対策を計画しているのであります。

なお観光においては海水浴、潮干狩客は、昨年は二十七万人を超える観光外来者を招き、客年末から開場した阿知須ラジウム温泉は、本町の運命を賭けた大事業も、順調、天然の風光を具備した万年池公園の一大観光地の実現と相俟つて、海に山に皆様方の観光阿知須町は躍進を続けて、広く各地に知られてきたのであります。

これに従つて本町交通の血脈というべき道路網の拡張、産業の開発、文化生活の向上等、いわゆる生活の安定、社会福祉の諸施設は大半において完了したのであります。今後は産業振興、教育、民生等に力をそそぎ、文化的郷土の建設に一層努力したいものと存念しているのであります。

政治は真意と愛情のもとに行われてこそ、真の平和が訪れるものでありまして、徒らに流言飛語に迷わず、お互に温い手に手をとつて私達の郷土を愛し建設したいものと念願してやまないものであります。

このうえ共一段の御指導と御協力を賜るようお願い致し、町民各位の御多幸を心からお祈り致しまして年頭の辞と致します。

始業式	1月4日
御用初め	1月5日
防火出初式	1月15日
成人式	1月27日
短歌会	1月31日
町民税四期の納期	1月中
給与支払報告書提出	
工業統計調査集計	

一万町民の福祉に努力

阿知須町議長　山本幸一

明けましてお目出度うございます。謹みて各位の御挨拶申上ます。過ぎし昨年を顧りみますれば独立日本として国連加盟、尚政府は、内閣成立を見、国民として印象の新なる数々敗戦後の国民として意気揚々たるものがあると存じます。尚町内に於ても、教育面に産業に一大飛躍的な事業が海岸に山に完成しました。特に地下資源の開発完成を見、町民各位の御協力と保健の向上並に一般の福祉となり町発展に寄与されます事と思います。

町は躍進を続けて、広く各地に知られてきたのであります。

これに従つて本町交通の血脈というべき道路網の拡張、産業の開発、文化生活の向上等、いわゆる生活の安定、社会福祉の諸施設は大半において完了したのであります。今後は産業振興、教育、民生等に力をそそぎ、文化的郷土の建設に一層努力したいものと存念しているのであります。

政治は真意と愛情のもとに行われてこそ、真の平和が訪れるものでありまして、徒らに流言飛語に迷わず、お互に温い手に手をとつて私達の郷土を愛し建設したいものと念願してやまないものであります。

このうえ共一段の御指導と御協力を賜るようお願い致し、町民各位の御多幸を心からお祈り致しまして年頭の辞と致します。

昭和三十二年度納め

農、林、漁業者に損失補償

町道交通取締條例設定

本町臨時議会に多大な懸案を残した、昭和三十一年納めの町議会は、客ろ十七日午前九時町議会議場に招集、議員二十二名出席のもと開会、議案二件につき審議がされ万場一致で原案通り可決確定し、五分間休憩ののち協議会に移り、午後十二時三十分本年納めの町議会を終了した。

議案第三十二号

被害農林漁業者の経営資金借入に対する損失補償について

本町居住の農、林、漁業者に昭和三十一年の台風、天災による被害者に対し、資金の融通に関する暫定措置法に基く融資機関から借入れをした場合は、損失補償率を百分の五十として補償する。

これについては既に受付を開始申込も相当ある見込みである。

議案第三十三号

阿知須町道路交通取締条例の設定について

阿知須町道路交通取締条例を次の通り設定する。

第一条

阿知須町道路交通については下の順位は、バスを最優先とし順次大型車を先行とする。

この場合においては小型車は待避所又は其の他の場所に待避し、先行車の通過を終つて通行しなければならない。

第二条

牛馬車その他の経行車は自動車その他の運行車の通過を確認したる後通行しなければならない。

第三条

この条例に違反した者は五千円以下の罰金又は科料に処す。

附　則

この条例は公布の日から施行する

先ず環境の浄化を

教育長　中尾正一

謹んで新年をお喜び申します。過去一年を省みまして学校教育も社会教育も健実な歩みを続けて来ましたことを皆さんと共に祝福いたします。今年も一層向上の一路をたどるものと確信しています。

教育の目的は人をつくることは御存じの通りです。子供はそれぞれ立派な個性をもつています。この個性を伸ばし磨きをかける事が教育です。如何に知に秀でても立派な人とはいえないでしょう。学校や家庭の教育も大切ですが、環境の浄化が大事です。朱に交れば赤くなる、環境の良否が子供の成長に恐ろしい影響を与えるでしょう。昔支那には居所を三べんも変えたという母もあつたとのこと。然し現代はそうは出来ないことと思います。とすれば皆が環境の浄化につとめるより外に道はありません。次に環境浄化に三の意見をのべて見ましょう。

一、学校は校舎内外をきちんと整理し植樹を計画的に花も咲かせ小鳥や魚類を飼育してその中で子供を学ばせること　二、先生は子供について種々のデテに迷うことなく校長や受持先生と緊く連絡と意見を交換していただきたいと存じます。本年は環境の浄化に学校も父兄も教育も一般町民の一万町民の福祉に努力致す覚悟と決意に燃えています。

何分共旧に倍されまして御協力御支援賜り益々平和と明朗なる町政を希う次第であります。終りに各位の御多幸を御祈り申上げ御挨拶と致します。

興味的読物は少いが

身近かな広報

町広報委員長　繩田繁雄

曾様新年お目出とうございます。曾様と共にある町広報活動も年々前進しつゝ現在に至つております。ことはとりなおさず町民曾様の広報に対する御理解、御熱意のほどはしりであることを痛感し衷心御礼申上げます。

町広報は一般新聞、諸雑誌とは内容も編集方針も異なるものでありまして、興味的読物は少いやも知れませんが、曾様の身近かな、すべて生活に出来るようお互に努力しようではありませんか。

方も一丸となつて精神的、子供がいつも朗かな気持で学校生活、家庭で躾で処つた事柄をも見逃さないで建設的な立場に致したいと思います。またどんな小さなお気付でも結構ですからどうぞ投稿、寄稿して下さい。広報はあく迄町民曾様の利用紙です。

なお本年度から「おらが部落のNOワン」と曾様方の部落や御家庭で、これはめずらしい、耳よりな話題、美談、歴史、科学、生活文化、経済、人物等、チヨツト他所でみられない奇抜なこと、面白いこと、成程と思われること等を紙上で、一般に紹介し合つてみようと思います。今月号は町内切つての長寿者である中野作之進翁に御登場をお願い致しました。

人事異動

十二月十四日付

阿知須町事務吏員
浜野俊男

阿知須ラジウム温泉場勤務を解く

阿知須町社会課社会係勤務を命ず
藤谷馨

阿知須町事務員に任用し阿知須ラジウム温泉場勤務を命ず
阿知須町事務吏員
田辺勝

阿知須町経済課産業係勤務を解く
阿知須町総務課庶務係勤務を命ず
阿知須町事務吏員
野村舒泰

阿知須町社会課社会係勤務を解く
阿知須町経済課産業係勤務を命ず

人事發令

十二月十一日付

阿知須町雇員
中村優照

阿知須町事務員を命ず
阿知須町雇員
山田潤雄

阿知須微税員を命ず
阿知須町雇員
藤田喜久代

阿知須町事務員を命ず

潮

分

この数年、アクセサリーというものが流行して来た。平和な年が続いたからである。食糧が豊富になり、生活の消費物資がふんだんに出回つて来たためである。

○家の書斎に赤川晩翠の「知分」という額が懸かつてあつた。分を知らねばならぬ。アクセサリーは宿り木である。本体があつて、それを飾りつけるものがある。

○つまり時計というものは、時刻を正確に告げるのが、時計の「分」である。時計を求めようにも求められぬ物資不足の時代には、時刻を最も正確に報せる時計が貴ばれた。しかし、平和が続くと、つい色々なアクセサリーを利かした時計を作るために流行としはじめる。時計の「分」はかくして失はれる。

○時流に乗つて外貨は獲得すべきである。そのためには温泉のアクセサリーまた結構也。但し、どんな貧しい時代にもその働ける体を鍛えるための温泉であることが温泉の不易性であり「分」である。

○時流に乗つて外貨は獲得すべきである。そのためには温泉のアクセサリーまた結構也。但し、どんな貧しい時代にもその働ける体を鍛えるための温泉であることが温泉の不易性であり「分」である。

温泉は近に第二陣の建設として自炊の出来る殿いの家を建てたい希望をもつた有志ありと聞く。新春の朗報だ。

○この数年、アクセサリーというものが流行して来た。平和な年が続いたからである。食糧が豊富になり、生活の消費物資がふんだんに出回つて来たためである。

○つまり時計というものは、時刻を正確に告げるのが、時計の「分」である。時計を求めようにも求められぬ物資不足の時代には、時刻を最も正確に報せる時計が貴ばれた。しかし、平和が続くと、つい色々なアクセサリーを利かした時計を作るために流行としはじめる。時計の「分」はかくして失はれる。

○時流に乗つて外貨は獲得すべきである。そのためには温泉のアクセサリーまた結構也。但し、どんな貧しい時代にもその働ける体を鍛えるための温泉であることが温泉の不易性であり「分」である。

温泉は近に第二陣の建設として自炊の出来る殿いの家を建てたい希望をもつた有志ありと聞く。新春の朗報だ。

○電器へラヂオを切換える時、この町に何人の生活保護を受けている人が居るかナ？とふと思うことも文化の向上である。

○温泉をつくるということは、観光日本の外貨獲得手段がもたらした二つの流行である。しかし温泉の「分」はどこにあるか、温泉の不易性はどこに存在するであろうか。それは人々の湯治にあり、新しい健康な活力を与えてくれる保健ということにある。

○電器へラヂオを切換える時、この町に何人の生活保護を受けている人が居るかナ？とふと思うことも文化の向上である。

○温泉をつくるということは、観光日本の外貨獲得手段がもたらした二つの流行である。しかし温泉の「分」はどこにあるか、温泉の不易性はどこに存在するであろうか。それは人々の湯治にあり、新しい健康な活力を与えてくれる保健ということにある。

○しかし、古来がいつた不易流行という言葉がある。時計の美しいアクセサリーは必要である。しかし時計の不易性は時間を正確に告げることである。

○電器へラヂオを切換える時、この町に何人の生活保護を受けている人が居るかナ？とふと思うことも文化の向上である。

○温泉をつくるということは、観光日本の外貨獲得手段がもたらした二つの流行である。しかし温泉の「分」はどこにあるか、温泉の不易性はどこに存在するであろうか。それは人々の湯治にあり、新しい健康な活力を与えてくれる保健ということにある。

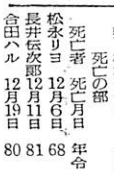
○しかし、古来がいつた不易流行という言葉がある。時計の美しいアクセサリーは必要である。しかし時計の不易性は時間を正確に告げることである。

町広報はのたりないという感がありましようが、どうかこの未完の町広報を一段と立派な紙面を持つよう御指導、御鞭撻のほどお願い致し年のはじめのことばと致します。

第四次二等陸海空士募集期日

証期のお知らせ

十二月十五日の締切りとなつていました第四次二等陸海空士の募集は今般採用人員増加見込の事情もあり受付締切期日が昭和三十二年一月一七日迄となりましたので奮つて応募下さる様お知らせします尚くわしい事は町役場庶務係までお問合せ下さい。



出生の部

父	繩柄	出生児	部落
岡村	進	長女	琴美江 中村
田辺信雄		長女	世津子 岩西
佐藤	昇	長男	要司 繩南
田辺義弘		長女	真由美 岩西前
繩重光男		長男	幸士 繩南

婚姻の部

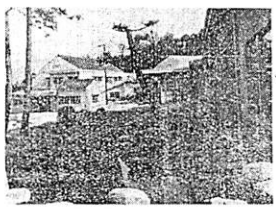
夫	細田博	宇部市	
妻	石川四月枝	繩南	
夫	米沢等	西条	
妻	中村真子	繩北	
夫	村田正夫	西条	
妻	野村道江	山口市	
夫	藤田芳雄	引野	
妻	橋本ヒサ子	大分県	

死亡者の部

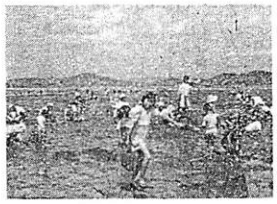
死亡月日	年令	部落		
松永ヨシ	12月6日	68	引野	
長井佐次郎	12月11日	81	河内	
合田ハル	12月19日	80	西条	

須町

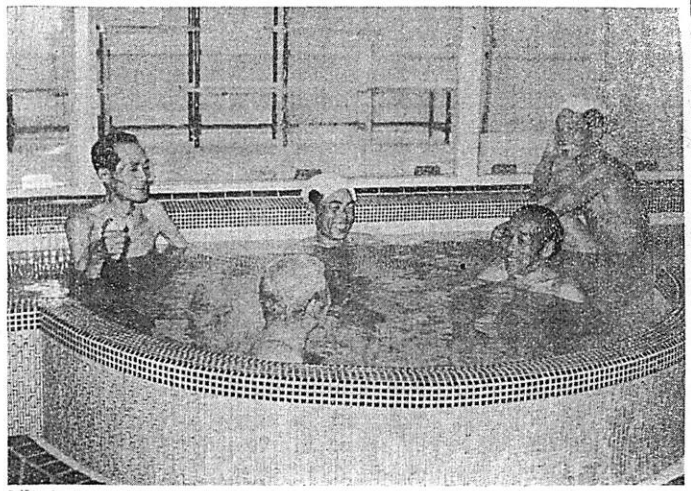
観光



全国的に薬効で名を売つたラジウム温泉の全景



他の海水浴場で直似の出来ない浅利貝の



新春や初湯つかつて
オラガ春
阿知須ラジウム温泉

☆…ぷーんと鉱泉の匂いが、鼻をつく、胸いつぱいに湯気を吸いこむ。歳末の遺繰の苦労も、あわただしかつた一九五六年の越し方の苦楽も、すつかり忘れてスガスガしいお正月気分にひたる…☆

〃旅ゆけばア…〃

☆…浪花節の一つも出ようというもの。顔見知りの連中や、初対面のひとびとも、裸の世界では十年の知己である。とりわけ温泉気分はまた格別だ。どうりや、浴上りに熱燗でいつぱいやるか。のうオツサン…☆

☆…本館の大広間では新年宴会の団体客でもあろうか、賑やかな嬌声にまじつて粋な〃四季の湯の街〃の三味の音が流れてくる。平和な一九五七年の元旦である…☆

外客の誘致で町勢伸ばす
阿知須商工会長　磯金清雄

町民の皆さん昭和三十二年の輝かしい新年を迎え真にお目出度うございます。

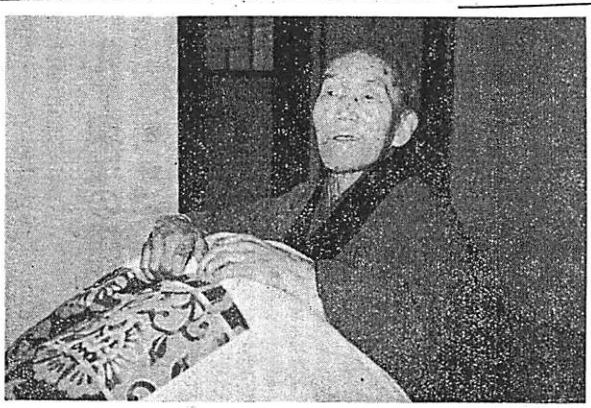
戦後十年国民の涙ぐましい祖国再建への努力は漸くにして混迷の波を乗り越へ前途に対して曙光を認め得るに至りましたことは、誠に喜こびに耐えないところであります。即ち最近に於ける国内経済の諸状勢は漸次正常化への途をたどり、貿易の伸長に伴う基幹産業の進展、通貨及び物価の安定化と何はともあれ心強いかぎりであります。

本町におきましても三十一年度は千鳥ケ浜海水浴場の新装開設によつて大いに効果があがり、今年の観光避暑客は一日平均千八百人を越え十月末で二十七万人を迎えました。なお十一月二十五日に開館致しました湯河内温泉におきましても一日百人をこえる入湯客が連日つづくという予想外の外来客誘致で町観光課においてはうれしい悲鳴をあげている次第です。

阿知須町商工会と致しましてもこれと併行して、外来客誘致に全力をあげて努力致すつもりです。吾々商工業者の究極の目標とするところは「より良い阿知須町の建設」のためにどうすればよいか、一にも団結、二にも団結そして自からの手で培い会員互助の精神を発揮するつもりです。茲に年頭に当り私の微衷を披瀝して御挨拶といたします。

年頭に想う
阿知須小学校々長　岡本純亮

古人は無心の鶏が本能的に暁を報ずることを希望と発刺な気分の後著しい躍進を示していることはまことに喜ばしいが反面物資の出回りと、服装の自由という物心両面の条件から児童生徒の皮膚機能の弱化について、親も教師もあまとがある。併しその内容には人間性の立場のみ強調し　年令　男女職業などの差異を全く考慮しない平等的な要求があることを見逃してはならない。これを放任して果々の中に児童指導に効果をあげていた事も数々ある。私はそれ等を復活せよというのでないが、現在の部落子供会の形式的な行事を検討し義務的な会合から脱皮して「時には部落の全児童全父兄が一堂に会し放談や余興に打ち興ずるもよし、野外の会合も考えられるし工夫と努力にとつて思わざる収穫があることを確信する。



おらが村のNOワン

目出度や長壽の春
寺河内の中野作之進翁

わが町最年長者の翁は、本年九十六才、文久二年生れであつて、二十才の時中野家の養子となる。養子先の中野家は代々明神様隣りで、雑賀商を営んでいたが、昔のことゝて家は藁葺の平屋であつたらしい。まず翁に会つて驚いたことは、未だ一回の食事が丼茶碗山盛一バイ、お菓子ならば百匁はペロリ、あん餅なら三つは大丈夫と仲々のケンタン振り　とにかく楽しみはと聞くと食べることだそうだから……

昨年の春、風がこじれて肺炎となり三好病院へ入院という事があつた。その時三好さんでは年寄のことゝてもしものことがあつたらと親籍を呼寄せるということがあつた。その時の様子を聞くと、死ぬるなんてことは全然考えなかつたしかし「えらあこたあーーえらあーもんじや荷をのせちよつたようなかつた」とは恐れいる。

現在では酒もタバコもやつてない翁も　養子に来た当時は酒も飲んでいたらしい。しかし養子であるため、それも蔭でチビリチビリやつていたぐらいのもの、また、その当時女で「そそうをした」から暫くの間　養子先から遠のいていたこともあつたと聞く。

長寿の秘決はと聞けば　生家がお寺関係の出が多いせいか、日に三回、七つの神仏を拝み　今は特に観音様に力を入れて拝んでおり、長寿するのも是みな神仏のおかげとのこと。

伯母さんに百四才迄生きた人があつたが「わしやほれよりや長く生きようと思ういの」

どうか長生きして下さい。

【写真は今年九六才の作之進翁】

☆…お正月に多い交通事故

お正月を迎えて、初詣でや年賀などでどこの家庭でも一家そろつての外出が多く、神社やさかり場等も大へんな人出でにぎわいます。

しかしこうした人混みの場所では、何かちよつとしたはずみで思いがけない混乱を起しやすく、そのために死傷者まで出てせつかくのお正月も台なしにしてしまいます。

そこでお出かけの際には、ぜひ次のことを守つて明るいお正月を送りたいものです

1、人の混雑する所へ出る際は、

イ　お酒はなるべくひかえ、酔つた時などは外出をさしひかえる。

ロ　必ず右側通行を守り交叉点や道を横切る際は前後左右を充分注意してから通りましよう。

ハ　お正月酒に酔つぱらつて道路に寝転んだり、鉄道線路のまわりをうろついたりすることはやめましよう。またこのような人を見かけたら早く安全な所へ移してやりましよう

2。お正月酒から起きる自動車事故もまた相当ありますが、これをなくすには、運転者は運転前には酒は絶対につつしみ、またお客さんも宴会やつきあいなどで、運転者に無理に酒をすすめるようなことはやめることが第一です。

信念と希望をもつて
阿知須婦人会長　上野なか

昭和三十二年の元旦を迎えまして海に山に里に躍進しつつある阿知須町の盛運を祈り、今年の佳い年を皆様と共にお喜び申します。過し年を省みますに私達の阿知須婦人会も会諸姉の、御協力と町民の皆様方の御支援によりまして遅々としていますが、堅実な歩みを進めています事は感謝と喜びに耐えません。又最近開館しましたラジウム温泉により人の心もうるほいが出て初春の町々に希望に満ちた春風がみなぎつて来ます。

この秋に当り私共婦人がその家庭を振り返つてみますと種々雑多であります。今年こそは念願成就を希望しましても仲々にそれがかなふ人は極少数の人達でありませう。生活の間に色々と変化が生じて予定はなかなか困難となります不慮の災難に遭遇する事もありませう。昨年の九号台風に引続き同一コースを辿つた十二号台風によりうけた山口県農家の被害は北海道の冷害につく大きな災害を蒙つております。その被害は地区によはまだまだ幾多の問題が残されています。たとえば因習、迷信、封建性の強いことなどこれらをとりまく農村の事情等にも禍されて、私達戦後の変革によつて、法制上の男女平等が保障されてもこれらは私達自らが自覚しないかぎり、いつ迄経つても婦人の地位の向上はないと思います。尚一方目を外に向けて見ますと県当局の推進する新生活運動にも協力し私達の生活をよりよく改善し、会員の皆様と固く手を握り合つて進んで参りますればどのような苦難の途も開かれるかと思います。

私達はこれから大きな希望と信念をもつて新しい町づくりのためにまい進して参り度いと思いますどうぞ会員一同の御協力は勿論、町当局、町民皆様方の御鞭撻と御援助を賜りますようお願い申します。

青年團活動について
阿知須町連合青年団長　沢田和男

猫
鳴神三郎

猫はいぢましい動物である小猫の時から飼馴していたのが、夏の頃になると何か得体の知れぬものをくわえて台所へ飛上つて来る。床間の畳の上へくわえて来たものをパツと吐き出す。トカゲだ。精魂つきたトカゲがよちよちと這い出す。トカゲが一尺も這い逃げると、前肢をツと動かして、もとの位置へ引戻す。そして大形な身ぶりでそのトカゲの上を跳躍し、越えたトカゲの横へごろりと転がる。トカゲが再び逃げはじめると鋭い爪で尻尾を一寸引掻く。空間でもがくトカゲを口にくわえて、二度三度振りまわす

妻がホウキを持つて行つて猫ごみ花庭へはき出すと、又くわえて畳の上へあがる。主人が猫の頭をしたたかぶつ。そしてそれから後は幾度もそんなことを繰返した。トカゲが家守であることもあつた。

或夜更け、ミシミシ、ゴトンという泥棒の足音のような大きな物音に目がさめて　障子を開けて次の間を見ると、ねこの目が妖しく輝いていた小鼠を捕えて戯れている。

秋の終りのことである。

たまの日曜日も帰りの遅い主人を待つ心で妻と子供達が夕食をしていると、突然あわただしい音響が起つた。猫が台所へ飛上つた。三つになる女の子に猫は物凄くぶつつかつた。幾度も体当りをし　子供の坐席をぐるぐる回つた。

妻が懸命になつてシツシツといつた時、女の子は持つていた茶碗を投げ出して、ゆがんだ顔をした。猫はまだ女の子にぶつつかり、はね上り、しきりにぐるくる回る。

こらツ、玉ツ、こら、こら妻が声を出して如鳴つた時「母ちやん、手のこうが痛い」と女の子がいつた。

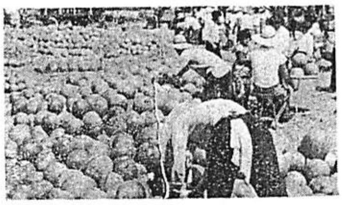
左手で右腕の内肱を押さえている。妾は更に激しい奴声を猫にむかつて投げかけた。女の子は泣き出した。猫の形相は依然として狂気じみている。妻が立上つた。女の子の右肱をつかんで着物をぬがそうとした時、小鼠が袂からパツと飛出した。

猫は大きく跳んだ。鼠が更に大きい跳躍をして床の中へ駈込んだ。その夜妻が風呂の中で女の子を肱をよく点検すると、女の子の右内肱にあおい血痕が浮んでいた。

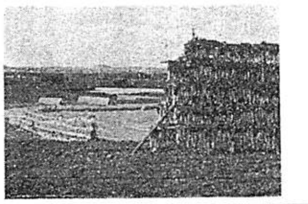
××　××

延びゆく阿知須

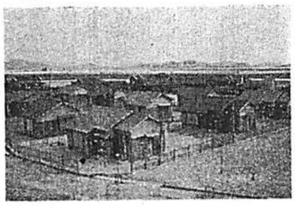
産業



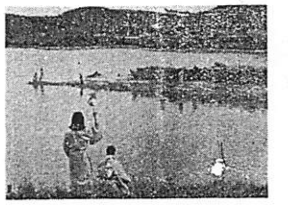
近郷名産"夏の味覚の王"日の山西瓜の集荷



山口澤庵の本場阿知須漬物大根干



漁港浚渫と相まつて六千坪からなる住宅街の進出



風光明媚を誇る万年池公園附近の一部

てあるために[illegible]たい。それは色々の意味に於て日本国民が名実共に文化人であり平和愛好者であれかしと希求する反省と躍進への警鐘である様に。私は教師の立場から児童生徒のために左の三項を提唱してまさに壮年期的意慾にもえる町民の読者に検討と批判を御願する次第である。

一、児童生徒の健康管理について。

日本人の保健思想の普及向上は戦[illegible]ることは誰も知悉しながら体裁と保護の下に皮膚と外気を必要以上に遮断しつゝあるのではなかろうか。

二、平等は好ましいが悪平等は排除したい。

児童や生徒の会話中よくでる親や教師の行動に対する批判がある。"負うた児に教えられて浅瀬を渡る"の例通り大人はこれを傾聴し反省しなければならない数々のこ[illegible]には不用意な教師や親の言葉によつて誘発されることを警戒すると共に私共は積極的な指導に無関心であつてはならない。

三 校外生活指導の強化について

私は戦前の小学校や青年学校の教員が度々部落会、青年会、処女会報恩会等々の会合に出かけて膝を交えての雑談、放談の機会に恵まれていた事を想起する。それが冥

訴える原水爆禁止の聲

久保山さんに送る資金カンパ

原水爆禁止のために

母親代表を国連へ皆の力で送り出そう

平和な世界をつくることを確信して

母の一人一人の願いを託して

と国際連合に原水爆禁止の訴えをするために、母親代表の一人として久保山スズさんを送る資金カンパの運動が、日本母親大会準備会と原水爆禁止日本協議会の手で進められている。

山口県にもその割当がまいり役員会で検討した結果、母の会と原水爆禁止山口県協議会の両者で分担してカンパ運動を展開することになり、阿知須町でもカンパ運動を十一月から始め一千百五十円を集めた、その結果このほど県母の会事務局より次の様なお礼の手紙を受けとつた。以下そのお礼の全文

さて今回、原水爆禁止の訴えをするため母親代表の一人として久保山スズさんに送るための資金カンパ運動には皆様の温い御協力を頂きまして誠に有難うございました町長さんの奥さんからは力強いお言葉を頂き町社会課からも御協力のお力をかりまして皆様の温いお心持を県母の会へ渡すことが出来ました。皆様の母の力の強さを深く謝すると共にこれを機会に皆様の母の力の結びつきをもちたいと申しております。どうぞよろしく御協力お願い致します。

子供を守る会

母の会

公共職業補導所で職業補導生を募集

県では次の通り職業補導生を募集しています。補導所に入所して技術を身につけておけば将来の就職に非常に有利となります。補導生の補導期間は一カ年でその間は授業料がいらないばかりかいろいろの特典があります。募集期日は昭和三十二年一月十五日です。

◇山口県理容師美容師公共職業補導所（防府市勝本町）

理容科 三五名

美容科 二十名

◇山口県建築工公共職業補導所（宇部市琴芝通り一丁目）

建築課 三〇名

◇山口県木船工公共職業補導所（豊浦郡豊北町粟野）

造船科 三〇名

◇山口県小野田公共職業補導所（小野田市北龍王町）

小型自動車整備課 三〇名

◇山口県総合職業補導所（山口市朝倉）

木工科 三〇名

自動車整備科 五〇名

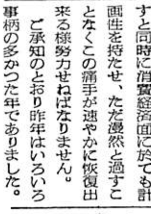
熔接科 三〇名

機械科 三〇名

板金科 三〇名

事務科 三〇名

くわしいことは近くの職業安定所でお尋ね下さい。



（新春）（所感） 温泉のPTA

中野眞琴

この町の役場は老朽していると思う。正月というのに役場の方が宿直して、ふと目覚めた時きつと寒々とした風が部屋の隙間から吹き込んで来るに違いない。

この町には独立した立派な公民館がない。役場を建替え、公民館を建設したとしらせ併せて一体どれだけのお金が入要であらうか。お隣の東岐波の役場は新築である公民館も又新しい。しかし阿知須の役場と公民館は人口に比例してもあれよりは立派なものを建てねばならぬ。佐山の公民館も中々立派である。

そうしてお隣の役場や公民館のようなものを阿知須なみにもし建てていたらどれだけ町民は幸福であるだろうか。そしてどれだけの金が入要であつただろうか。…

昨年の十一月二十五日阿知須ラジユウム温泉が開泉した。三千万円かかつたといい五千万円かかつたといわれている。

かりに五千万円かかつたとしても、これを個人でやりあげたとしたら五千万円ではあがらないに違いない。隙間風の流れ込む宿直室に寝起きする役場の方々から温泉の為に黙々として手当のもらえない残業を傾注しているではないか、その人件費を見積つてみたら、かかつた金よりX円を加えねば出来なかつた温泉である。つまり阿知須温泉は五千万円にX円をプラスした財産である。そしてその温泉の経営が順調に行けば、町の財源は順調に増加するのである。

町民に政治を与えるのは、町の執行部であり、その執行部を方向ずけ議決するのが議会である。それ等の為政者が役場や公民館を後まわしにしてつくりあげた温泉を現段階に立つて、つくらなかつた方がよかつた等と発言することは哀れな人のいうことである。生れた子供に対して、お前は何故生れたのか、生まれなければよかつたというのと同じ筆法である。

私はかつて、UGで北向地蔵の放送をしたことがある。その時、三四の人からお礼の言葉や手紙をもらつた。私がそれ等の人をあとで調べてみると、全て片倉の生れの人々であつた。私はNHK放送では特定の宣伝をしてならぬという放送規定位知つている。別に地蔵様の宣伝をした覚えはない。それなのに片倉出身の人は私に感謝した。そこに私は地蔵様が縁日に三万人を超える大衆を動員し、はたの湯が大衆に親しまれている根元があると思つたことである。

中尾町長が「この温泉は誰れのものでもありません。町民皆様の一人一人のものであります」と開泉町式の式辞の中で云つたということを聞いたが、阿知須の温泉は泉に育つて行くかということを考え、育てあげなければならぬと思う。坊主が憎ければ袈裟まで憎いと云つた具合に、生れたばかりの私達の財産にケチをつける人がもしあつたとしたなら、その人は反省しなくてはならぬと思う。大多数の町民はそんな人なおいてけぼりにして、自分の財産は自分で育てようとするに違いないからである。大衆は常に破壊と建設のけじめをよくしつている。

この温泉がどうしたら私達のために財産を増やしてくれるか、本当に私達の愛する子供になりきつてくれるかということを色々の角度から考へてみて、応分に力をつくすべきだと思う、今年は温泉のPTAをつくるべき年であると私は秘かに思つている。

新年を迎えて

阿知須町農業協同組合 組合長理事 伊東隆一

昭和三十一年を送り、新しい年を皆様と共に迎えまして、まことに御目出度うございます。

さて、農業協同組合の事業につきましては何かと御協力御鞭撻を賜り、お蔭をもつて着々健実な発展を遂げつつあることは、まことにご同慶に堪えません。

顧みまするに、昨年は前年に次ぐ戦後第二の豊作を予想されましたが、九号及十二号と重なる台風の被害や低温多湿によつて、この期待は全く裏切られ予想外の減収を余儀なくされるに至りましたことは、まことに不幸なことであります。我々は三十年度のように大豊作が続いたら多年の願望である新生活設計の基盤もほぼ出来上るのではないかと大きな希望を寄せていただけに、この減収には尠からず失望を禁じ得ないのであります。

然し乍らこうした天候異変による災害は農業に携わるものの当然予期していなければならないことであつて、之を克服し得るやり方を工夫して生産性の向上を図りますと同時に消費経済面に於ても計画性を持たせ、ただ漫然と過すことなくこの痛手が速やかに恢復出来る様努力せねばなりません。

ご承知のとおり昨年はいろいろ事柄の多かつた年でありました。

即ち農業団体再編成や農業共済組合の問題更に災害対策に次いで、この度新たに設けられんとする農業事業税などどれを取り上げて見ても我々に大きくひびく明日の課題でありまして、問題は決して解決された訳ではなく今後に残されており、又米の統制もこのままで推移するなら撤廃な必至の如く考えられるのであります。

翻つて第二次大戦後世界各国の状況を見ますするに農業生産も恢復して戦前の数量を超え、現在では既に生産過剰に転じ我国の農業に対しても一抹の脅威を与えております。

この様に内外共に多事多難でありますから、我々は之に対応する体制をより一層強化すると共に、お互に之を切り抜け得る基盤を築き上げねばなりません。

組合が発足して丁度十年目になりますが、農民自らの組織である組合がその目的と使命を十二分に発揮し、皆様の信頼にこたえるべく過去を反省し新たな決意をもつて新年を迎えようとするのであります。

りまして、当阿知須町にても海岸地帯の凶作は実に想像に余りあるものがあり、この家庭に及す影響は先一番に主婦として婦人としてその試練を受けなければなりません。

これらの苦境を切抜ける為、天災に直接関係のない人も家庭生活を豊かにする為 又は婦人の一人一人が自らの地位を高める為にも真剣に研究し話合ねばならない時期だと思います。そして私達が今までにどうにも出来なかつた問題を皆の力で解決の糸口を見出して行き度いと思います。とくに農村に

ありといいます。それ程元日は意義深き日であり、人の心身の新たまる大切な日であります。青年団も結成以来早や六年目の新春を迎えることが出来ました事も皆様と共に喜ぶところであります。青年は高い理想をもつて進まねばならず、しかも実社会に役立つ理想でなければなりません、青年は何時の時代でも社会に大きい存在を占めています。これは若さから生れる情熱と誠意をその行動にあらわして行くからでありませう。今や本町は湯の町として世間の人達の注目の的となつて話題を呼びかけ

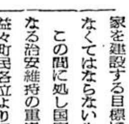
課せられた大きな問題でありましよう。県教育長曰く、「青年は青年らしく、その青年時代をあまりにも子どもらしい「じら」「わがまま」「身勝手」幼稚な単純さといつた風のもので空費することのないようにすると共に他面、あまりにも世俗的、実利的におち過ぎて夢も希望も忘れ「遊び」も「無駄」も一切拒絶するというように固定のした成人に早変りするのは、その「青春」が何としても惜しい限りであります。青年団活動は常に深い関心とその実践による喜びと満足 さらには自負自任いわゆるプライドをもつ様に多様性とともに、適応性を多分にもつたものでありたいと思います。即ちこのことは自己の形成、社会奉仕、又は、社会との関連においておこる結果といえましよう。つまり青年団活動はこれに参加する一人一人が自から満足し励みを体得すると共に世間から喜ばれ期待されるようでありたいと存じます。

青年団活動の中心となるのも公民館施設であり、これが完備により一段と団活動も活発的に進展するものと思います。

町民の皆様、今後の青年団活動に一層の御協力あらんことをお願い申し上げ年頭の挨拶と致します。

新年の挨拶

小郡警察署阿知須派出所長 白松輝道



明けましておめでとうございます。国民待望の日ソ国交回復と国連加盟がなり、ここに希望ある新春を町民各位と共に迎えることが出来ましたことは誠に爽快とする処であります。

顧りみまするに私達は敗戦後混乱せる政治、経済、文化その他各部面の苦境と不利の中で種々脳み、あえぎつつ今日あるを望み互に相寄り相扶けまして参りました結果稍々戦前の経済状態に回復することが出来ましたが、今後は世界列強と比肩出来得る国力の充実した国家を建設する目標に向つて前進しなくてはならないものと思います。

この間に処し国家成立の基盤となる治安維持の重責を担う私達は益々町民各位より信頼される警察の具現化に努力中でありますが、新年を迎えた今日更にその決意を新たにして町内より犯罪がなくなり、明るく住みよい阿知須町を建設したいと思つていますので、何卒旧年に倍し本年も相変らず御協力下さいます様お願いしまして年頭の御挨拶を申上ます。

不連続線 ⑱

▼一月十五日"成人の日"各地で盛大な成人式が行われる今年の成人式に列席の人々は日本の歴史上に国威を世界に轟かせたころに、オギヤアとこの世にでて、国威隆々の満州、シナ両事変から第二次世界大戦と変転の祖国のうつり変わりのころは、まだ幼年期で知らないが 敗戦!!と言う開国以来のイバラの道を踏むころから、やつと物知るころになつた人々、祖国とともに少年期をこのイバラの道をふみ越えて、一歩一歩大地に足跡を即してきた人だけに、"成人の日"を迎えた感もまた一入と思う。▼戦時、敗戦以後ティンエージャーを「暗い月日」の中に体験したが、今年成人の日"はたちの門出"に贈られる選挙権は、信頼と期待がかけられている、この成人の日以後は保護される立場から保護する立場におきかえられ、独立日本建設の一線としての責務は重い。▼成人の日を迎えた"新有権者"の青年らしい自覚と抵抗をもつて、デコボコの多い日本の政治を円い玉に磨き上げなければならない。これが新有権者を含めた選挙民の責任である。選挙権をもつたことを自覚すると共に、悔いなく使つてもらいたいと念願する。

内祝に優勝カップ寄附

このたび中尾町長は阿知須町体育協会へ、優勝カップ四基を贈呈された。これは昨年夏胃潰瘍で入院されたときの御見舞返しとして、又体育奨励の意味を兼ねて寄附されたものである。（写真は寄附された優勝カップ）

愛の贈ものぞくぞく

好成績收めた年末扶け合い運動

「みんなで明るいお正月を…」と全国的に繰り展げられた年末扶け合い運動に本町でも阿知須、井関両帰人会の御協力により、温い愛の贈ものが続々と寄せられた。集つた金品は現金二三、八四四円、衣類九〇点　白米七斗六升九合五勺鉛筆五本と県共同募金委員会から年末扶け合い救援金一一、〇三四円が贈られ総計三四、八七八円が集められた。

金品配分は国から補助金を受けられている被保護者三四世帯一二七人、国から補助を受けてない要保護者三四世帯一〇八人とそれに施設人所者及び単給医療入院患者二二人、未帰還家族二、なお社会福祉協議会より北海道冷害地への見舞金として二、五〇〇円が贈られる。

列車時刻表の一部訂正についてお願い

阿知須駅長

先般各戸に配布致しました時刻表で下りの接続について一部改正がありましたので次の通り訂正をお願いします。

門司行　七時五六分を抹消
万倉行　八時〇七分を八時〇八分に訂正
船木行　九時四五分を九時三八分に訂正
万倉行十四時四八分を抹消
次の欄阿知須発十四時五十分の接続に
万倉行十五時四十八分を加える

工業統計調査の実施

調査事項はくわしく正確に

昭和三十一年十二月三十一日現在で同年一カ年間の工業統計調査が実施されますが、この調査は我国工業の実態を明らかにする最も有効な統計を作製するために行われるものであります。この調査の結果統計表は通産商産業行政上の資料として役立ち、又我国の経済事情を各国に紹介する為の資料となるのであり、他面、事業家の実務上参考資料となり、また社会経済学者の分析研究の資料となる重要な調査で、毎年行われていますので、この調査は所得税やその他の資料には一切関係がありませんので安心して正確な申告が望まれていますから、対象となつた事務所におかれては調査に御協力をお願いします。

記

一、範囲、本年の工業調査では、日本標準産業分類による製造業を主業とする工場、加工所などの事業所および二つ以上の事業所（工場、加工所、本社、支店等）を経営する企業の本社または本店である事業所について調査します。

二、調査の種類　甲調査は従業者四人以上の事業所を対象とす。乙調査は従業者三人以下の事務所を対象とす。丙調査は事業所二以上を経営する企業を対象とす。

三、調査事項　資本金額出資金額経営組織、月別常用労働者数、現金給与総額　原材料及び燃料使用額、主用製品名、作業工程　内国消費税額等

四、調査票の提出　調査票に所定の事項を記入し、二部を三十二年一月三十一日までに阿知須町長に提出して下さい。

なお、調査期間が昭和三十一年一月一日から十二月三十一日までとなつている事項については、昭和三十一年十二月末日にもつとも近い帳簿締切日からさかのぼつて一年間の予定について記入してもさしつかえない。

阿知須・宇部合同短歌会おわる

十二月十六日浜区公会堂に於て開かれた阿知須・宇部合同歌会は宇部及嘉川方面より八名、これに地元十五名を加えて計二十三名の出席のもとに開かれた。

まず講師友広先生の「愛情の歌について」と題する懇切な話があり、次いで詠草の選評が行われた

当日の主な作品は次のとおり

阿知須・宇部合同短歌会詠草

渚辺の青き藻なべて伏しながら
沖遠く冬の潮は引きたり
　是枝　英雄

方便山の雪の白きをおののきつつおくれし妻を妻と植えつぐ
　益弘　吾一

白き病舎みえ来し丘に時雨きてひととき大根葉は音たてて鳴る
　宮重かめ子

うすき霧覆ふ川面の果にして一ところ日に光る海見ゆ
　河崎　幾代

貨車の下潜れば月の光あり勤務終へたる吾が風呂に行く
　西中　正之

うちさわぐ三人の男の子去りし後吾はふむべくミシンに寄りぬ
　大野　絹枝

す枯れ果て明るきもののなき庭につわのたむろの其処のみまぶし
　部坂　信子

美容師の細やな手に見惚れいる吾は能なく空しき日々か
　西村　靖子

白毛増えし母が今宵もペン持ちて乏しき家計簿見つつ吐息す
　河野　英子

霜の朝呼ばれて吾れもかけ寄れば防火のポスター半ば焼けおり
　遠山　達志

道の辺にはみ出るまでに乾されある籾手にとればシイラの多し
　西田　英侍

盗られたる水おづおづと引き戻す癒ゆれば農に生きねばならず
　上田　茂

洗濯もの乾しある部屋に客来れば障子を閉めて朝より臥す
　中安サダ子

通勤の車中で顔見るのみの人なりし昨日初産で亡くなりしをきく
　森若　樑

男の下駄履けるもいたくやつれて見え前ゆく君に声かけざりき
　石田光比呂

遠く来し君に従いゆく川の夕近くして潮のぼりゆく
　酒井　博

食肉組合とかかれしトラック行き過ぎぬ黒き牛一匹ひそと乗りいて
　藤井　秀子

風よけを覆いて暗き小屋に羽替終えし鶏の鶏冠の色冴えり
　河村きくえ

第七回歌会

◎講師　小西邦太郎（山大助教授）
　山中鉄三（山高教授）
◎場所　浜区公会堂（町役場裏側）
◎日時　一月二十七日（日曜）午後一時より
◎詠草　雑詠二首以内を二十三日までに町教委会宛
◎会費　十円（当日持参）

俳句

鵙の峠阿知須温泉郷展け
深山めく紅葉に温泉の香ただよいて
朝の温泉に霧湧きたつを
仰ぎをり
霧はれて千珠満珠の島も見ゆ
温泉のネオン秋、夜の列車映て過ぐ
　左古

『かるた』愛好者の方へ

小倉百人一首　阿知須かるた同好会

〝逢見ての後の心にくらぶれば、むかしは物を思わざりけり〟
（中納言敦忠）

新春の夜の更けるも知らず、百枚のかるたに夢中のお正月の情緒も、戦争のお蔭でいつしか影を潜そめております。

古くからお正月の行事として誰れにでも親しまれてきた〝かるた〟を復活さして、かるた独得の情緒味を流したいものと、同好者を広く募集し、この和やかな高尚な雰囲気にひたりたいものと存じます。心ゆたかに、心しずかにこの百人一首を聞くだけでも、時代をはなれ一首一首を胸のうちに読んで知る幸せが、だんだんと諒解されることと存じます。

第一回の集いを次の通り開催しますから何卒ふるつて御参加下さるようお願いします。

記

一、申込場所　阿知須町公民館内かるた同好会あて
二、申込期日　昭和三十二年一月十日まで、要領　ハガキ　又は口頭
三、開催期日　一月十三日午後一時から
四、開催場所　公民館会場
五、会費　一人百円、当日御持参のこと

あなたは狙れている　泥棒の稼ぎ時はお正月

小郡警察署長

正月になつて緩んだ気分を狙つている者の中のひとつに泥棒がいます。この泥棒は各家庭で楽しい団楽の中を、或は揃つて外出した隙をうかがう侵入盗、盛り場を稼ぎ場とするスリ等は何れも各自の注意が絶対に必要であります。新春早々これら犯罪の犠牲にならなよう特に用心して下さい。

第二次コチア移住者

◇…追加募集始まる…◇

昭和三十一年度コチア単独青年雇傭移住者第二次追加募集が左記のとおりおこなわれる。

記

一、申込書類の提出時期、昭和三十二年一月一日までとする。ただし移住希望者の掌握は十二月一ばいを目標に手続を図る。
一、昭和三十二年三月船及び四月船をもつて送出予定の青年独身者一六二名を全国公募する。
一、第一次選考、応募者について府県段階で厳正な選考を実施する被推薦者は身長一、五五メートル体重五〇キロ、胸囲七七、五センチ以上のこと、色盲、色弱でなく性格は明朗であること。
一、第二選考　昭和三十二年一月下旬中央に於て第二次選考を行い選考の結果適格と認められる者には仮合格通知を行う。
一、実務講習　昭和三十二年二月十日頃より実施の予定
一、合格者の決定、実務講習終了後合格者を決定し通知する。

第九回成人式

今年の該当者は一八二名

昭和三十二年度第九回目の成人式は、一月十五日午前八時半から阿知須劇場で、本年の該当者一八二名（男九九名　女八三名）を迎えて盛大に開催される。

午前八時半から始る記念式典は記念品贈呈、成人式につぎ十時より元県教育委員林覚氏による記念講演（演題　現代青年に期待するもの）会食、午後一時からは慰安映画会とプログラムは予定されている

自動車、原動機付自転車の運転免許試験許可、申請について

小郡警察署

昭和三十二年一月一日より、自動車（原動機付自転車）免許（許可）受験申請書の受付け締め切り日が、受験五日前迄と、改正されましたので、今後自動車（原動機付自転車）運転免許（許可）受験希望者は、住居地を管轄する警察署へ試験施行五日前迄に、受験申請書（二通）写真（三葉）戸籍抄本（一通）診断書（一通）及び受験料として県証紙三百円等を添えて提出して下さい。但原動機付自転車運転許可申請者には受験料はいりません。

タバコは町内小売店で買いましょう

町内で買えば、その代金の九％はタバコ消費税となつて苦しい町の財政を助けます。あなたの吸うタバコに愛町の薫を添えて下さい。

県政だより

土木の災害復旧は進む

山口県は毎年のように台風の襲来を受け、その都度人命や財産は甚大な損害を出しています。二十五年から三十一年まで発生した災害のうち、土木施設の復旧事業費総額はこれまで工事を終つたものも含めて県の行う工事で百二十八億円余、これに市町村の行う工事を合せると二百五億円余という途方もない巨額にのぼつています。

しかしこの復旧には、県や市町村では困難な財政事情のもとではありますが、皆さまの福祉を計るため最大限の努力をしています。

復旧計画によりますと、二十五年災害はこの三月末までに、二十六年―三十年災は昭和三十五年度末まで完了させる予定です。特に三十年以降発生の災害については、法律の改正で査定総額の七割を三五、二の比率で三カ年以内に早く復旧することになり、前途は一段と明るくなりました

ところで今年三月末までに施行する県の工事は十一億二千余万円で、三十年度までに実施した分を含めると、二十五年―三十年災害全体の約八割の復旧を完成することになります。

今月の納税は

町県民税第四期の納期です

延滞金のかからないうちに

早目に納めましょう

クイズ

【問題】

来	沢	も	多	わ	お	温	□	□	小
ら	山	の	い	れ	□	泉	さ	以	生
れ	あ	で	□	る	を	□	れ	来	こ
た	り	す	屋	だ	□	き	今	の	の
し	ま	□	も	け	き	に	や	大	頃
お	す	理	□	に	ま	は	顧	□	多
出	君	は	代	湯	し	県	□	業	□
を	も	山	感	□	た	□	サ	ラ	と
□	是	□	□	に	□	事	ー	ジ	い
つ	非	珍	の	は	□	ほ	ビ	ウ	う
て	□	□	粋	効	第	か	ス	ム	の
い	□	の	を	□	□	数	に	温	も
ま	遊	も	集	万	□	百	大	泉	当
す	び	の	め	□	と	人	□	が	□
	に	が	た	数	い	の		□	発

応募規定

▽賞品十名　正解者十一名以上の場合は抽選によつて決定します
▽応募用紙　適当な用紙に全文を書いてカギの部分だけ赤ワクでかこんで下さい
▽締切　十二月二十日まで
▽宛先　町観光企業課広報係まで
▽発表　クイズ解答および正解者氏名は二月号の広報にて発表します

ヒント

久しく音信の途絶えていた甲君から手紙が来ました。阿知須町在住の甲君は最近の町の状況をよく書いているのですが、彼もクイズ狂らしく空白を沢山おいていましたしかし私にはよく判りましたが、みなさんは如何